

## 第1号議案 名誉会員承認の件

名誉会員に関する規程第2条の推薦基準に基づき、山根寛氏を名誉会員に推薦する。

山根 寛（会員番号993）

### 〈推薦理由〉

山根寛氏は1982年に入会し、正会員歴は40年を超え、協会活動歴も34年に及ぶ。そのうち1991年から2015年までの約24年にわたって協会役員を務め、副会長（2003～2015年）、常務理事（1995～2001年）、理事（1991～1995年、2001～2003年）を歴任して本会に多大なる貢献を果たした。この間、広報部、学術部、教育部、事業部の部員として活動したほか、評価法検討委員会、精神保健法対策委員会、白書委員会、公益法人制度対策委員会、倫理委員会、50周年記念誌編集委員会等の委員を務め、また特に、第40回日本作業療法学会の学会長、第16回世界作業療法士連盟大会の実行委員長として、節目となる大きな学会を成功に導いた功績は大である。

職歴においては、浅香山病院（1982～1989年）での臨床を皮切りに、京都大学医療技術短期大学部（1989～2004年）、京都大学（2004～2007年）、京都大学大学院（2007～2016年）で教鞭を執り、2016年より京都大学名誉教授。多くの優秀な臨床家と研究者を育てるとともに、多数の論文・著書を通して精神科作業療法の実践に基づく理論化に尽力し、わが国の作業療法の学術振興に大きく貢献した。

本会以外では、日本精神障害者リハビリテーション学会、京都市精神福祉協会、日本園芸療法学会等の理事も務めたほか、「ひとと作業・生活」研究会、市民学習会「拾円塾」を主宰、共同作業所、授産施設、グループホーム等の創設や運営の支援等も行い、対外的にも、また公私にわたって作業療法の普及・発展に著しく寄与した。

### 〈協会役員歴〉 23年9ヵ月

副会長	2003年6月	～	2015年5月
常務理事	1995年8月	～	2001年7月
理事	1991年6月	～	1995年7月
	2001年6月	～	2003年6月